

『さっきゃま魂』

R3. 9. 2 第9号

発行人：校長 中山 末永

最高のスタートです！

今年の夏は、オリンピックを観戦してたくさんの感動をもらう一方、コロナ感染再拡大による不安を感じるなど、なんとも複雑な気持ちで毎日を過ごしてきました。

子ども達にとっても、コロナ禍の夏休みということで、もしかしたら思う存分楽しめなかったのかもしれない。そのような中で、体や心に疲れが出ているのではないかと心配しながら、9月1日を迎えました。

いつものように、通学路を歩いていると、友達と仲良く歩いてくる子どもの姿が見えてきました。自分から「おはようございます。」と挨拶する子どももいれば、私の挨拶のあとに挨拶をする子どももいます。挨拶を交わす中で感じたことは、子ども達の表情がとても明るいということです。挨拶の声からも、子ども達の思いを感じることができ、「2学期も期待できるぞ！」と感じた瞬間でした。

さて、今回の始業式は、校内放送で行いました。通常ならば、体育館に全校児童が集まった中でスタートしますが、あえて「校内放送」を選択しました。本校の規模であれば、通常通りの実施も不可能ではないと思いますが、「コロナ感染」に対する意識を子どもにしっかり持たせたいと考えたからです。

コロナ禍の基本的な考え方として、「**市内で新規感染者が確認されてからの2週間を『コロナ対策強化期間』とする**」という方針を立てています。この方針を原則として、今後の教育活動においても、感染対策を徹底しながら、安心して学校生活を送ることができるようにしていきます。保護者の皆様にも、いろいろとご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

前置きが長くなりましたが、始業式の中で、子ども達に3つのことをお願いしました。

【にこにこ挨拶】 挨拶をした人もされた人も嬉しい気持ちになる挨拶をしよう。

【はきはき返事】 自分の気持ちをきちんと伝える返事をしよう。

【もくもく掃除】 気持ちよく生活できるようにすみずみまでしっかり掃除をしよう。

始業式のあと、早速「縦割り清掃」がありました。すみずみまで丁寧に掃除をしている子どもを見ながら「私の思いが通じたのかも・・・」と嬉しくなりました。

2学期は、清掃活動を充実させるために、時間を5分延長して20分としました。これまで時間不足でやり残しがあつたところを、少しずつきれいにしていきたいと考えています。自分たちの手で美しい環境を作ること、子ども達の心ももっともっと美しくなってほしいと願っています。

79日間の2学期が、41名全員の確かな成長につながるよう全力で取り組んでいきますので、2学期もよろしくお願いいたします。

お知らせ

又井（2組担任）と横枕（養護教諭）が産休期間に入っているため、8月31日付けで代替の先生に来ていただきました。2学期からは、2組担任「藤田清人」、養護教諭「大坪須実子」となります。経験豊富な先生をお迎えすることができ、大変嬉しく思っています。保護者の皆様と最初に顔を合わせるのには「運動会」になりそうです。それまでは、子どもからたくさん話を聞いていただければと思います。これからも13名の教職員で41名の子ども達に温かく寄り添いながら「さっきゃま魂」を育てていきます。



【にこにこ挨拶】



【はきはき返事】



【もくもく掃除】